

## 「有馬賞」受賞者

|                 |                                      |   |
|-----------------|--------------------------------------|---|
| 第1回<br>(1981年)  | 外山 雄三<br>千葉 馨                        | (N響正指揮者・作曲家)<br>(N響首席ホルン奏者)                         |
| 第2回<br>(1982年)  | 中村 紘子<br>川上 久雄                       | (ピアニスト)<br>(N響コンサートマスター)                            |
| 第3回<br>(1983年)  | 山田 一雄<br>徳永 兼一郎                      | (指揮者)<br>(N響首席チェロ奏者)                                |
| 第4回<br>(1984年)  | 海老澤 敏<br>延命 千之助<br>小野崎 純             | (国立音楽大学学長)<br>(元N響演奏業務部主管)<br>(N響チェロ奏者主任)           |
| 第5回<br>(1985年)  | 吉田 雅夫<br>中 博昭                        | (昭和音楽大学教授・東京藝術大学名誉教授)<br>(元N響コントラバス主任)              |
| 第6回<br>(1986年)  | 安川 加寿子<br>中村 洪介<br>小出 信也             | (ピアニスト・東京藝術大学教授)<br>(音楽評論家・筑波大学助教授)<br>(N響首席フルート奏者) |
| 第7回<br>(1987年)  | 堤 剛<br>徳永 二男                         | (チェリスト)<br>(N響首席第1コンサートマスター)                        |
| 第8回<br>(1988年)  | 前田 昭雄<br>丸山 盛三                       | (音楽学者)<br>(元N響首席オーボエ奏者)                             |
| 第9回<br>(1989年)  | 国立音楽大学合唱団<br>浜中 浩一<br>菅沼 準二          | (N響首席クラリネット奏者)<br>(N響首席ヴィオラ奏者)                      |
| 第10回<br>(1990年) | 若杉 弘<br>霧生 吉秀                        | (指揮者)<br>(N響首席ファゴット奏者)                              |
| 第11回<br>(1991年) | 船山 隆<br>堀 正文<br>北村 源三                | (東京藝術大学教授)<br>(N響ソロ・コンサートマスター)<br>(N響トランペット奏者)      |
| 第12回<br>(1992年) | 柴田 南雄<br>野島 稔<br>故・小野崎 充             | (作曲家)<br>(ピアニスト)<br>(N響首席コントラバス奏者)                  |
| 第13回<br>(1993年) | 岩谷産業株式会社<br>山口 裕之<br>上村 繁雄           | (N響特別支援企業)<br>(N響コンサートマスター)<br>(元N響ステージマネージャー)      |
| 第14回<br>(1994年) | 日本電信電話株式会社<br>川上 朋子<br>津堅 直弘         | (N響第2ヴァイオリン奏者)<br>(N響首席トランペット奏者)                    |
| 第15回<br>(1995年) | 新日本証券株式会社<br>三 善 晃<br>浜 道 晃<br>武藤 伸二 | (N響特別支援企業)<br>(作曲家)<br>(N響オーボエ奏者)<br>(N響第1ヴァイオリン奏者) |
| 第16回<br>(1996年) | 三菱地所株式会社<br>小林 一男<br>岡崎 耕治           | (N響特別支援企業)<br>(テノール)<br>(N響首席ファゴット奏者)               |
| 第17回<br>(1997年) | 檀 ふみ<br>池辺 晋一郎<br>百瀬 和紀              | (女優)<br>(作曲家)<br>(N響首席ティンパニ奏者)                      |
| 第18回<br>(1998年) | 佐治 敬三<br>小川 昂<br>田 潤 彰               | (サントリーホール館長)<br>(N響ライブラリアン)                         |
| 第19回<br>(1999年) | アイシン・エイ・ダブリュ株式会社<br>大久保 淑人           | (N響ヴィオラ奏者)  |
| 第20回<br>(2000年) | 岩城 宏之<br>内山 洋                        | (N響正指揮者)<br>(N響クラリネット奏者)                            |
| 第21回<br>(2001年) | 株式会社東急文化村 オーチャードホール<br>中瀬 裕道         | (N響インスペクター・ヴァイオリン奏者)                                |

|                 |  |
|-----------------|--|
| 第22回<br>(2002年) | 財団法人 岡山シンフォニーホール<br>N響ファゴット セクション一同<br>N響トランペット セクション一同  |
| 第23回<br>(2003年) | 財団法人 鎌倉市芸術文化振興財団<br>松 崎 裕 (N響首席ホルン奏者)<br>N響ヴァイオラ セクション一同   |
| 第24回<br>(2004年) | ビー・エム・ダブリュー株式会社 (N響特別協力企業)<br>多 戸 幾久三 (N響チューバ奏者)   |
| 第25回<br>(2005年) | ルフトハンザドイツ航空会社 (N響特別協力企業)<br>金 田 幸 男 (N響インスペクター・ヴァイオリン奏者)   |
| 第26回<br>(2006年) | 株式会社松尾楽器商会 (N響特別協力企業)<br>ヤマハ株式会社 (N響特別協力企業)<br>北 島 章 (N響首席オーボエ奏者)  |
| 第27回<br>(2007年) | ユナイテッド航空会社 (N響特別協力企業)<br>全日本空輸株式会社 (N響特別協力企業)<br>樋 口 哲 生 (N響首席ホルン奏者)   |
| 第28回<br>(2008年) | 財団法人 足利市みどりと文化・スポーツ財団<br>西 田 直 文 (N響首席コントラバス奏者)<br>磯 部 周 平 (N響首席クラリネット奏者)  |
| 第29回<br>(2009年) | 東日本旅客鉄道株式会社 (N響特別支援企業)<br>白 仁 文 枝 (翻訳・通訳)<br>横 川 晴 児 (N響首席クラリネット奏者)  |
| 第30回<br>(2010年) | パナソニック株式会社 (N響特別支援企業)<br>株式会社東芝 (N響特別支援企業)<br>株式会社みずほコーポレート銀行 (N響特別支援企業)<br>店 村 眞 積 (N響ソロ首席ヴァイオラ奏者)<br>木 越 洋 (N響首席チェロ奏者) |
| 第31回<br>(2011年) | 財団法人 宮崎県立芸術劇場<br>栗 田 雅 勝 (N響首席トロンボーン奏者)  |
| 第32回<br>(2012年) | 尾 高 忠 明 (N響正指揮者)<br>永 峰 高 志 (N響第2ヴァイオリン首席奏者)   |
| 第33回<br>(2013年) | いわき芸術文化交流館アリオス<br>酒 井 敏 彦 (N響第1ヴァイオリン次席奏者)   |
| 第34回<br>(2014年) | 篠 崎 史 紀 (N響第1コンサートマスター)  |
| 第35回<br>(2015年) | 公益財団法人 愛知県文化振興事業団 愛知県芸術劇場<br>小 山 実 稚 恵 (ピアニスト)   |
| 第36回<br>(2016年) | 公益財団法人 埼玉県芸術文化振興財団 埼玉会館<br>広 上 淳 一 (指揮者)   |
| 第37回<br>(2017年) | 大 林 修 子 (N響第2ヴァイオリン首席奏者)   |
| 第38回<br>(2018年) | 横浜みなとみらいホール[公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団]<br>茂 木 大 輔 (N響首席オーボエ奏者)  |
| 第39回<br>(2019年) | 井 上 道 義 (指揮者)  |
| 第40回<br>(2020年) | ライナー・キュッヒル (N響ゲスト・コンサートマスター)   |
| 第41回<br>(2021年) | 公益財団法人 渋谷育英会 (N響特別支援団体)<br>下 野 竜 也 (指揮者)   |
| 第42回<br>(2022年) | 公益財団法人 郡山市文化・学び振興公社  |
| 第43回<br>(2023年) | 株式会社 明電舎   |
| 第44回<br>(2024年) | 株式会社 かんぼ生命保険   |